

提案書の提出者を選定するための基準

評価項目	評価の着目点	評価		
		A	B	C
予定管理技術者の資格および経験	管理技術者が有する技術者資格	プロポーザル説明書に示した部門の技術士資格を有する	プロポーザル説明書に示した部門のRCCMを有する	
	平成23年度以降の同種又は類似業務の実績の内容	a・bいずれの業務においても実績がある	左右に該当しない	実績がない
	手持ち業務の件数		右に該当しない	10件以上
再委託の予定	再委託の範囲の妥当性		右に該当しない	主たる部分もしくは秘密保持に係る部分を再委託の予定としている
会社の同種又は類似業務の実績	平成23年度以降の同種又は類似業務の実績の内容	a・bともに同種の業務を複数経験している	左右に該当しない	実績がない

(評価方法)

各評価項目について、A、B、Cの3段階で評価を行う。

(選定方法)

- 1 C評価があれば非選定とする。
- 2 A評価の多いものを優先して選定することとする。
- 3 3～5者程度を目安に選定する。ただし、同評価の場合に5者を越えて選定することは差し支えない。